

「建設工事請負契約書 第 41 条第 3 項」を適用する場合

別添 1

2 年契約_ケース②

契 約 条 件 等

この特記仕様書は、令和 7 年度〇〇工事に適用する。

1. 本工事は、令和 7 年度を初年度とする 2 ヶ年（令和 7 年度から令和 8 年度）にわたる債務負担契約とする。
2. 年度支払額は、令和 7 年度に約 30%、令和 8 年度に約 70%とする。
ただし、予算の都合上、変更する場合がある。
3. 前払金は三重県会計規則第 51 条及び三重県建設工事執行規則第 9 条による限度額の範囲で別途協議し決定する。

ただし、令和 7 年度支払額の範囲内で、令和 7 年度に令和 8 年度の前払金（及び中間前払金）相当分を含めて前払金（及び中間前払金）の支払いを請求することができる。

適用する場合は記載

2 か年以上にわたる工事請負契約の前払金の取り扱いについて

お 知 ら せ

平素は三重県の建設行政に多大なるご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

本案件の前払金（及び中間前払金）については、契約締結年度の予算の範囲内で支払いができる場合に限り、契約締結年度に翌年度の前払金（及び中間前払金）相当分を含めて前払金（及び中間前払金）の支払いを請求することができますのでお知らせします。

第1号様式

建設工事請負契約書

収入
印紙
※書面
の場合

1	工事番号及び工事名	年度	第	号
2	工事場所	市 郡	町 大字	地内
3	工 期	着手 完成	年 年	月 月 日 日
4	工事を施工しない日又は時間帯 「設計図書のとおり」または「—」 ※いずれかを記載			
5	請負代金額	¥100,000,000円		A
		令和7年度	30,000,000円	B
		令和8年度	70,000,000円	C
6	請負代金の支払	前払金	40,000,000円	D
		令和7年度	30,000,000円	E
		令和8年度	10,000,000円	F
		中間前払金	20,000,000円	G
		令和7年度	—円	H
		令和8年度	20,000,000円	I
		部分払の回数	—	回以内

① 入札条件として、各年度の年割額明示
(例)令和7年度 30%、令和8年度 70%

② 落札決定後、県担当者から年割額、前払請求限度額を通知

年割額 B令和7年度 30,000,000円
C令和8年度 70,000,000円

前払金 E令和7年度:(B 令和7年度年割額+C 令和8年度年割額)×40%以内
=40,000,000円以内
ただし、令和7年度の年割額以内 →B 30,000,000円が上限
F 令和8年度:(B 令和7年度年割額+C 令和8年度年割額)×40%
- 令和7年度前払済額(E) =10,000,000円が上限

中間前払金 H令和7年度 —円
I令和8年度 (B 令和7年度年割額+C 令和8年度年割額)×20%以内
=20,000,000円以内